一人で悩まない専門職になるための

ワークショップ

セッション①

「子どもの理解を深める」

2026（SUN）12/5

13:30~16:40　受付 13:00

13:40～

エッセンストーク

フォーカス「子どもを理解するということ」

～精神科医師の視点から～

ナビゲーター　川口孝一氏

【こころの発達クリニック　精神科医師】

14:10～

オリエンテーション

「児童福祉専門職のチカラ」DBの説明

14:40～

ラウンドトーク

子どもの理解を深めるワークショップ

15:50～16:40

まとめ

グループのまとめ共有・閉会

【お問合せ】

izumiyayohei19@gmail.com

（スタッフの常駐がありません。
メールを確認後、回答いたします。）

会　場：国民宿舎　山紫苑　大研修室
　　鳥取県鳥取市鹿野町今市972－1

参加費：３,000円（資料・会場費等）

定　員：　30名

主催：Cafe.子どもの権利擁護　共催：社会福祉法人鳥取こども学園 鳥取養育研究所

お申し込みについて

下記のURL、QRコードのGoogleフォームよりお申し込みください
フォームに回答時に、以下のコース内容を確認後、参加希望のコース選択をしてください。

申込みURL
https://forms.gle/1C7wbKmiXstqhhnC7

申込みQRコード

Session 1 子どもの理解を深める

Aテーブル　子どもの行動から気持ちを考える

Bテーブル　「困った子」を理解する

Cテーブル　子どもの言葉にならない思いを考える

お申し込みをされた方へ

当日は「KENRI YOKO 児童福祉専門職のチカラ」を使いながら話し合います。
スマートフォン・タブレット・ノートパソコンのいずれかをご持参ください。

【「KENRI YOKO児童福祉専門職のチカラ」データベース】
http://izumiyayohei.org/jidoufukush/index.php
【パスコード】 view123

今後の開催予定

Session 2 支援を振り返るワークショップ	2027 年 2 月(予定)
Session 3 保護者支援ワークショップ	2027 年 6 月(予定)
Session 4 現場の判断ワークショップ	2027 年10 月(予定)
Session 5 専門職として成長するワークショップ	2028 年 2 月(予定)
Session 6 権利擁護ワークショップ	2028 年 6 月(予定)

Cafe.子どもの権利擁護とは

児童相談所・児童福祉施設の有志が、「子どもの権利擁護」と「児童福祉専門職のチカラ」を中心テーマに、定期的におしゃべりを続けています。そんな中で私たちは、「専門職だからこそ、一人で悩まないことが大切」なのではないかと考えるようになりました。誰かと話すことで、自分とは違う見方に出会ったり、気づかなかったことに気づいたりすることがあります。そんな機会を皆さんとも一緒につくりたい。それが、このワークショップを始めたきっかけです。

ワークショップでは、それぞれの経験や考えを持ち寄って話し合います。

「正解を求めるのではなく、一緒に新しい気づきや可能性を見つける時間にしたいと思います。」

どうぞお気軽にご参加ください。

スタッフ（ファシリテーター他）
山口陽子（福祉相談センター児童相談課）、山本康世（西部県民福祉局福祉課）、 藤井友恵（福祉相談センター児童相談課)、田中君枝（米子児童相談所相談課）、岩倉妙枝子（皆成学園育成課）、坂口泰司（鳥取こども学園副園長）、川口孝一(鳥取こども学園精神科医師)、西井啓二（元福祉相談センター所長）